

フィンランドからサンタクロースがやってきた！ オルビス、東日本大震災の復興支援の一環で 被災地の子どもたちに本物※のサンタクロースをプレゼント

※フィンランドサンタクロース財団公認、ロバニエミ市 市長公認

ポーラ・オルビスグループのオルビス株式会社(本社:東京都品川区、社長:阿部嘉文)は、東日本大震災の復興を支援する「いつもプロジェクト」の一環として、東北の子どもたちがフィンランドから来日したサンタクロースと触れあうイベントを12月8日～10日、宮城県、福島県で開催しました。



本イベントは一般社団法人 SoLaBo(ソラボ)が2011年12月から実施しているもので、オルビスは2012年から継続してこの活動を支援し、イベント企画からプレゼント品のラッピング・梱包、イベント時のトナカイ役まで全て社員がボランティアで行っています。

イベントはまず、歌のお姉さんと一緒にクリスマスソングを歌唱、次にトナカイ(オルビス社員のボランティア)が現れ共にサンタクロースを呼び込みます。歓声とともに大きなサンタクロースが登場した後は、クリスマスの願い事を壁のポスターに貼り付け、サンタクロースへの質問コーナーなども設けました。最後にサンタクロースが代表の児童にプレゼント(児童・園児:国内間伐材製のオーナメント、保護者:エプロン)を手渡し、全員で記念写真を撮影して終了となりました。

今年は宮城県気仙沼市、石巻市、東松原市、福島県川内村の小学校※、保育所を訪れ、計422名の児童、園児が参加し、サンタクロースと触れあいました。

※小学校は3年生まで

【実施概要】

日程：2015年12月8日(火)・9日(水)・10日(木)

会場：8日(火)〔宮城県気仙沼市〕	波路上保育所	(参加人数：10人)
	階上保育所	(" : 50人)
9日(水)〔宮城県石巻市〕	石巻市立和瀨保育所	(" : 64人)
	石巻市立和瀨小学校	(" : 47人)
	石巻市立飯野川保育所	(" : 66人)
〔宮城県東松原市〕	東松原市立鳴瀬桜華小学校	(" : 125人)
10日(木)〔福島県川内村〕	認定こども園川内保育園	(" : 25人)
	川内村川内小学校	(" : 35人)

主催：オルビスいつもプロジェクト

協賛：オルビス株式会社

協力：フィンランドサンタクロース財団公認 ロバニエミ市 市長公認

オルビスの「いつもプロジェクト」について

被災地の方々が「いつも」の日常を取り戻すためのお手伝いをしたい、という思いから「自然」「社会」「暮らし」の3つの柱を軸に2011年から様々な復興支援活動を継続しています。



【活動実績】 **自然** 海外林再生プロジェクト **社会** オンザロード活動支援

暮らし 森のつみ木広場、くらしのある家プロジェクト

詳細はこちらでご覧いただけます。⇒ <http://www3.orbis.co.jp/itsumo/>

【本件に関するお問い合わせ先】(株) ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室

Tel 03-3563-5540 / Fax 03-3563-5543 (担当:小川 洋之)